

「シンボルマーク」と「スローガン」が新しくなります  
「ブランドイメージ戦略の推進」で、沿線価値向上を目指す  
6月1日（日）から使用開始

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：笠井孝悦）では、企業イメージをより強化するため、「シンボルマーク」と「スローガン」を制定しました。6月1日から使用を始め、駅名や運賃表の看板、電車車両など、順次展開していきます。

これらの導入により、お客さまや沿線地域にお住まいの方々などに、より一層当社に親しみを持っていただきたいと考えています。また同時に、当社の中期経営計画で掲げる「ブランドイメージ戦略の推進」の実現により、さらなる沿線価値向上を目指していきます。

(1) シンボルマーク



(2) スローガン

「まいにち、ちょっと、新しい。」



【「シンボルマーク」、「スローガン」導入の概要】

- ◆導入日 6月1日(日)から
- ◆導入目的 当社の中期経営計画で掲げる「ブランドイメージ戦略の推進」の実現を図る
- ◆展開予定
  - ・看板(駅名、運賃表、時刻表、車内路線図)
  - ・券売機
  - ・電車車両
  - ・社員名刺、名札 など

以上

ブランドスローガン

まいにち、ちょっと、新しい。

ブランドステートメント

新京成電鉄の、新しいスローガンです。こんな気持ちを込めています。

ふつうの日々を過ごす、しあわせ。

ふつうの日々の中に、「ちょっと、新しい」がある、しあわせ。

そんなお客さまの気持ちに寄り添い、ニーズと向き合い、ひとつひとつを形にしていくこと。

それが、私たちにできる、お客さまサービスです。

基本は、あくまでも日々の安全と安心の提供。

そこに「ちょっと、新しい」を加えていくことで、より便利で快適な空間と時間が提供できる。

毎日ちょっとずつでも、季節を超え、歳月を重ねていけば、もっと大きな「新」になる。

それが、私たちの信念です。

しっかり前を向き、一步一步を大切に、走り続けるための合言葉。

お客さまの「まいにち、ちょっと、新しい。」くらしを、

私たちの「まいにち、ちょっと、新しい。」はたらきで彩っていく。

それが、私たちからの約束です。

この合言葉のもと、より多くのお客さまにご満足いただけるよう、一層努力してまいります。

ご期待ください。

シンボルマーク マーク名: Step Mark (ステップマーク)

タテ組



曲線の持つ柔らかさが、やさしさや温かさを感じさせ、地域のお客様から愛される、新京成らしいほっとするような表現のシンボルマークです。カーブの多い路線の特徴から着想し、新京成のイニシャル「S」をデザインしています。ライン状につながり、右上に上って行く形が、一歩一歩ステップし続ける姿勢を表しています。ロゴタイプは社名が持っている音のリズム感を生かし、音節を区切り、「shin-kei-sei」としました。これにより、読みやすく認識しやすいだけでなく、小文字にすることで「S」の形にも合った親しみやすい表現になっています。

ヨコ組



シンボルマークは、社員の思いをひとつにし、日々の活発な活動を続けていくことや、その姿勢をお客様に示していくものとなります。

コーポレートカラー

メインカラー  
gentle pink (ジェントルピンク)



サブカラー  
new maroon (ニューマルーン)



メインカラーは、シンボルマークの形や印象に合う親しみやすくやさしく温かいイメージの「ジェントルピンク」としました。交差する部分にサブカラーを施すことでメインカラーに透明感を持たせており、新鮮で都会的なイメージになっています。

サブカラーは、これまで使ってきた「新京成マルーン」を継承しながら新しくし、「ニューマルーン」としました。ロゴタイプの部分はサブカラーで表現します。

正式社名ロゴタイプ

新京成電鉄株式会社

Shin-Keisei Electric Railway Co., Ltd.

新京成電鉄